	T
種名	<u>ョ メ ナ</u>
	Aster yomena
	EDW July Street
	no de la contraction de la con
分類	被子植物双子葉植物網キク科 俗称 生活型 多年草
分布	本州、四国、九州に分布する。
形態	横走する地下茎でふえ、大きな株をつくる。茎は直立し、高さ1m 内外。葉はやや
	厚く、長楕円状披針形で粗い鋸歯がある。葉縁に短毛がある。
類似種	
生息場所	人里のややしめった路傍などに生える。
繁殖	花期は8~10月。茎の上部が著しく分枝し、径3cmほどの頭花をまばらな散房状
	につける。舌状花は青紫色。痩果は長さ3~3.5 mm。シオン属のものと似るが、冠
	毛は帯赤色で、長さ0.5 mmと短い点がこの属の特徴である。
他生物との関係	
配慮のポイント	
引用文献:『世界文化生物大図鑑 植物 I 双子葉植物』を改変	